



一般財団法人 地域創造

Japan Foundation for
Regional Art-Activities

地域創造の事業のご紹介

令和3年1月

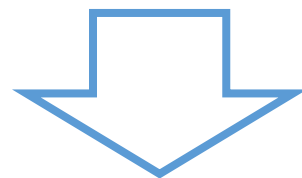
一般財団法人 地域創造

シンボルマークの形には、地域の人びとと創造力の源であるアーツ（Arts）とが出会い、時と場所を越え紡ぎあい、個性的な顔の「地域」が誕生することが表わされています。色彩は、日本古来の真朱（しんしゅ）を用いて、地域の記憶・遺産を未来の創造に繋ぐ大切さも表現されています。

（デザイン：近藤一弥）

地域創造とは

- 文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりを目的として、全国知事会、全国市長会、全国町村会等が発起人となって、地方公共団体の共同組織として平成6年（1994年）に設立
- 地域における文化・芸術活動を担う人材の育成や、公立文化施設の活性化など、地方公共団体との緊密な連携の下に、地域における創造的な文化・芸術活動のための環境づくり等を行うとともに、地方公共団体が実施するこれらの活動等を支援します



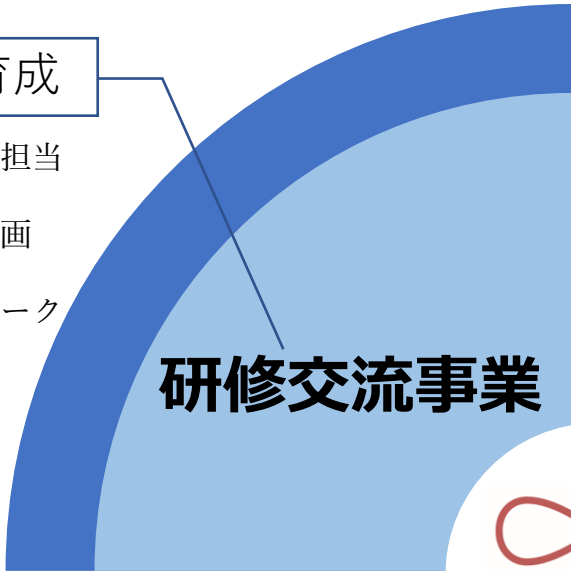
地域住民が良質な文化・芸術を創造し、享受することができるようなゆとりと潤いに満ちた健やかな地域社会の実現を目指します



地域創造の事業の柱

地域の人材の育成

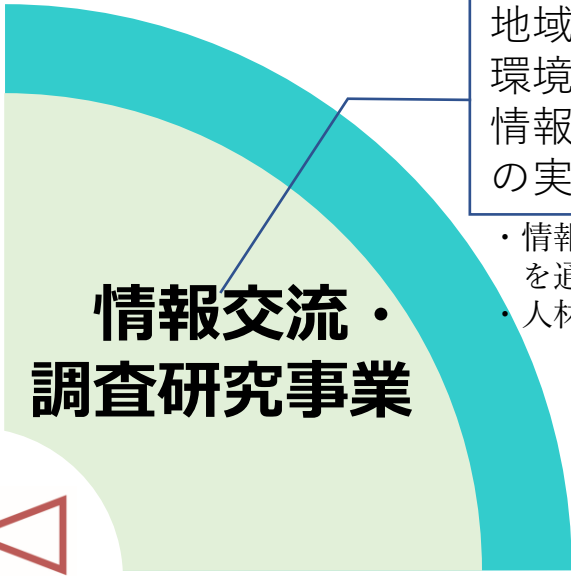
- ・地方公共団体文化政策担当職員の知識向上
- ・公立文化施設職員の企画能力の育成
- ・施設や職員のネットワークづくり 等



研修交流事業

地域の文化・芸術環境づくりに役立つ
情報発信・調査研究の実施

- ・情報誌、HP、Facebook等を通じた情報発信
- ・人材情報の提供

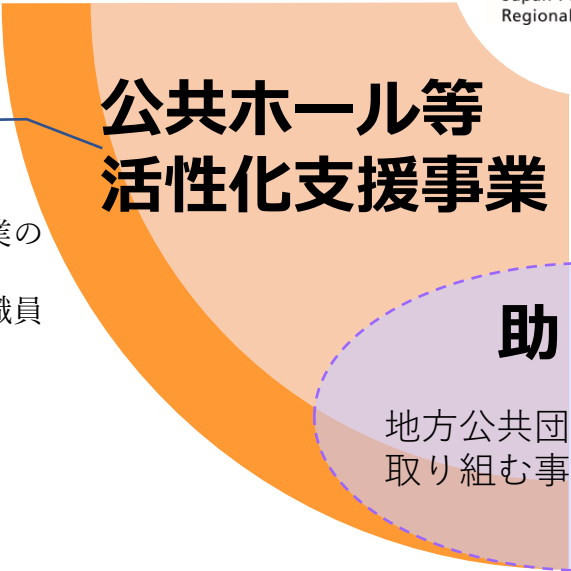


情報交流・ 調査研究事業

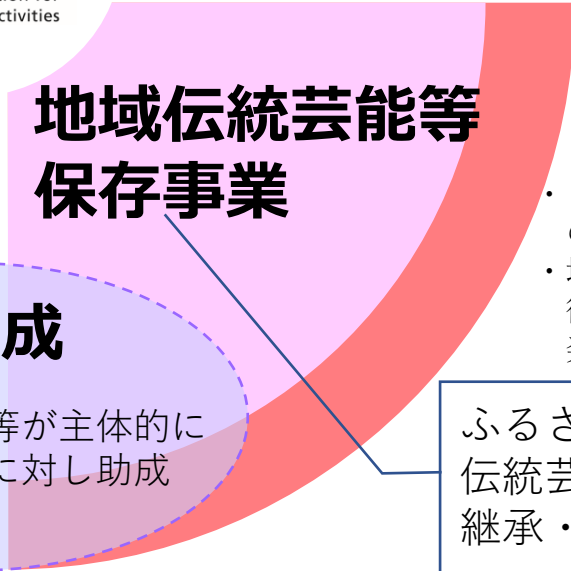


公立文化施設の 活性化を支援

- ・公立文化施設の自主事業の企画・制作能力の向上
- ・事業実施を通じた施設職員的能力向上 等

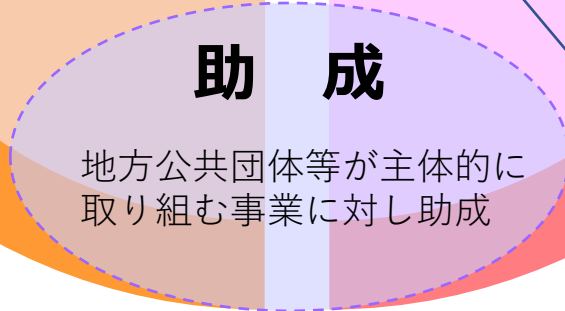


公共ホール等 活性化支援事業



地域伝統芸能等 保存事業

- ・「地域伝統芸能まつり」の開催
- ・地方公共団体等が実施する後継者育成のための発表・公演事業を助成



助成

地方公共団体等が主体的に取り組む事業に対し助成

ふるさとの誇りである
伝統芸能等の保存・
継承・発展を支援

地域創造の事業における新型コロナウイルス感染防止の取組み

- 事業を実施される団体のご意向を最大限尊重し、
事業を受け入れてくださる地域では、感染防止に最大限留意の上事業を実施

【取組みの具体例】

- ・ 事業の実施に当たっての意向調査を行い、延期・中止の申し出に柔軟に対応。
年度内に事業を実施する場合でも、個別のご事情を踏まえて内容の変更にできるだけ柔軟に対応（実施時期の変更、オンライン開催など）
- ・ 音楽のアウトリーチでは体験型のアクティビティを行うため、その環境づくり（人と人の間隔の確保、飛沫飛散防止対策など）や、アーティストが注意すべきポイント（接触を伴ったり、小道具等を使い回すような演出は避けることなど）についてチェックポイントとして整理
- ・ アウトリーチ等を行う今年度の事業については、アーティスト、コーディネーター、同行する役職員はPCR検査を受診したうえで地域に赴き、事業を実施
- ・ やむを得ずに事業を中止せざるを得ない場合に、中止の判断までに要した経費は、原則として負担金又は助成金の対象経費に算入



研修交流事業 (1)

○ステージラボ

- ・公立文化施設等の職員を対象に、事業の企画制作、施設運営、地域との関わりなど、ホール、劇場等の運営に欠くことのできない要素を体得してもらう集中型研修
 - ・「ラボ（実験室）」の名のとおり、体験型プログラムやグループ討論など講師と参加者の双方向のコミュニケーションを重視。少人数ゼミ形式により実践的な内容に取り組む
 - ・【ホール入門】 【自主事業(音楽)】 【公立ホール・劇場マネージャー(幹部向け)】などのコースに、令和元年6月の富士見セッションには計41人、令和2年2月のいわきセッションには計44名が参加
- ・令和2年度はオンラインセッションとして2月24日から26日に開催
テーマ「『地域』と“育む”これからの劇場運営」として、ワークショッププログラム（15名参加）に加え、誰でも参加できるシンポジウム、オンライン交流会を開催予定 ※ 後日アーカイブでの配信も予定

富士見セッション（令和元年6月）



【ホール入門コース】
企画発表&ディスカッション Let's Swing
(4日間のグループ討議の成果を発表)

いわきセッション（令和2年2月）



【自主事業（音楽）コース】
地域と芸術の融合：ゼロから1へ。芸術と遊ぶ
(谷川俊太郎「生きる」を題材にした創作WS)

オンラインセッション（令和3年2月）



2月24日から26日の開催に向け、
オンラインでの打ち合わせ中の様子

研修交流事業 (2)

○リージョナルシアター

- ・プロの演出家を公共ホールに派遣し、演劇の手法を使ったワークショップを実施
- ・公共ホールの地域住民への浸透やスタッフの企画・制作能力の向上に繋げる
- ・短いお芝居の創作体験等で参加者に演劇の魅力に触れていただいたり、地域の課題解決や魅力の再発見等にも繋げる
- ・今年度は福島県いわき市で実施（昨年度は秋田県能代市、京都府、愛媛県松山市、大分県九重町、宮崎県門川町）

○市町村長セミナー

- ・市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）及び全国市町村国際文化研修所（JIAM）との共催で、市町村長等向けのセミナーを開催
- ・地域創造の枠では、文化・芸術を通じた地域づくりに関する講演等を実施するとともに、アーティストによるミニコンサート（模擬アウトリーチ）を実施し、直接芸術に触れる体験を提供

○地域創造セミナー

- ・文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくり及び芸術文化関係者の広域的な連携強化を目的として、都道府県が主催する研修会に対し講師を派遣
- ・今年度は山梨県、青森県で実施（予定）

大分県九重町（令和元年9,10月）



- ・小学校でのアウトリーチ。3枚の写真とそれぞれに配布される役割カード（名前・性格）から、想像をふくらませて、短い物語をつくる。

全国市町村国際文化研修所（令和元年10月）



- ・ヴァイオリニスト北島佳奈、ピアニスト湯川美佳によるミニコンサートの様子
- ・セミナー受講者をはじめ約50名の参加者が模擬アウトリーチを体験

福井県（令和元年6月）



- ・山出淳也氏（NPO法人 BEPPU PROJECT 代表理事）による、アートによる地域おこしの事例紹介の様子



公共ホール等活性化支援事業（音楽、邦楽）

- ・ 経験豊富なコーディネーターの派遣等により、公共ホール等の企画・制作能力の向上に寄与
- ・ 事業の実施を通じて、公共ホール等と地域とのネットワークづくりのきっかけに

○クラシック音楽（おんかつ）

- ・ 地域創造がオーディションにより選考したアーティストによるクラシック音楽を地域に届ける事業 = アウトリーチとホール公演で構成
- ・ アウトリーチは学校、福祉施設など、地域のニーズに応じ様々なところで実施

福島県国見町（令和元年12月）アーバンサクソフォンカルテット



預かり保育でのアウトリーチ



観月台ホールでのコンサート

○邦楽

- ・ 地域創造の推薦する邦楽演奏家から参加演奏家を選定し、専門家のサポートの下、アウトリーチとホールプログラム（ワークショップ又は公演）を実施
- ・ 今年度から、市町村と共催のモデル事業として実施

埼玉県東松山市（令和元年11月）簗田弘大、都築かとれ、新保有生



箭弓稲荷神社でのアウトリーチ



東松山市民文化センターでの公演
（地元華道家とのコラボレーション）

公共ホール等活性化支援事業（現代ダンス）

○現代ダンス（ダン活）

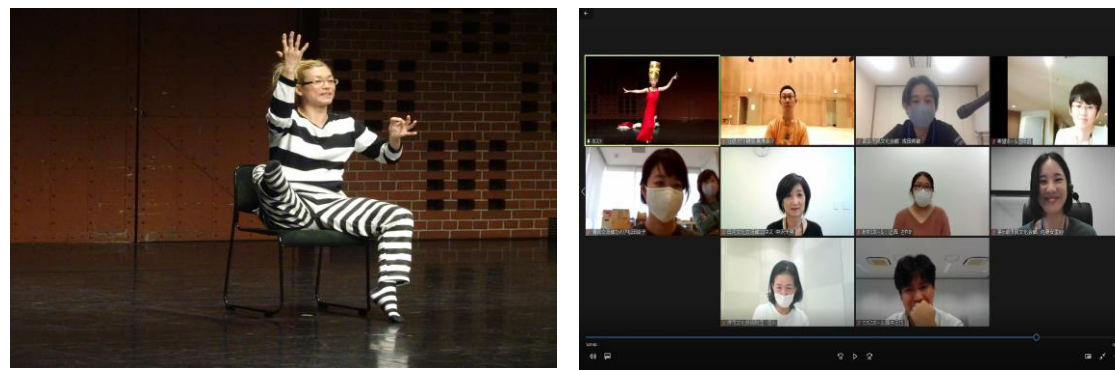
- ・地域創造がオーディション等で選考したアーティストによる現代ダンスを地域に届ける事業＝アウトリーチとホール公演で構成
- ・A：地域交流プログラム、
B：市民参加作品創作プログラム、
C：公演プログラム
の3つのプログラムから選択して実施
- ・新型コロナウイルス感染症対策の観点から、令和3年度事業の全体研修会は、事業実施を予定している地方公共団体の担当者、アーティスト、コーディネーターをオンラインで繋いで開催

愛知県半田市（令和元年7,8月）田畑真希



半田市福祉文化会館 雁宿ホールでの市民参加公演『ハンダ大楽奏』
(B：市民参加作品創作プログラムでの創作及び公演の様子)

令和3年度公共ホール現代ダンス活性化事業全体研修会
神奈川県横浜市（令和2年10月）



横浜赤レンガ倉庫1号館での研修会の様子

公共ホール等活性化支援事業（公立美術館の支援）

- ・公立美術館による共同巡回展を支援し、美術館同士の連携や収蔵作品の利活用を促進
- ・地域創造が企画提示する共同巡回展にアドバイザーを派遣し、学芸員の企画制作能力向上に寄与

平成30・令和元年度市町村立美術館活性化事業



令和元年度第19回共同巡回展 「見て、感じて、遊ぼう！はなが遊園地ー府中美術館のゆかいな創作版画展コレクションより」を開催（地域交流プログラムの様子）

参加館：安城市民ギャラリー、掛川市二の丸美術館、須坂版画美術館・平塚運一版画美術館、勝央美術文学館



現在、令和2年度 第20回共同巡回展 瀬戸蔵ミュージアム・瀬戸市美術館所蔵「瀬戸焼ー受け継がれる千年の技と美ー」を開催

参加館：江別市セラミックアートセンター、東根市公益文化施設まなびあテラス、不二竹鼻町屋ギャラリー、四日市市文化会館



令和3年度に向け、第21回共同企画展「板橋区立美術館・豊島区所蔵 池袋モンパルナスの仲間たちー全国から集まった画家たちの交差点ー」の企画準備も開始

公共ホール等活性化支援事業（地域の文化・芸術活動助成事業）

- ・ 全国の地方公共団体等が地域において主体的に取り組む事業に対し助成

〔創造プログラム〕 長期的展望をもった創造事業については最長3年にわたり助成

〔連携プログラム〕 複数の地方公共団体等が連携して取り組むネットワーク事業に助成

〔研修プログラム〕 公立文化施設職員や地域文化コーディネーター等の人材育成に助成

〔活性化計画プログラム〕 公立文化施設の政策評価や運営改善のための計画策定に助成

（助成事業の例）

【創造プログラム】



住民参加型 とりで・市民ミュージカル公演

（公財）取手市文化事業団／令和元年5月
（とりで・市民ミュージカル Facebookより）

【連携プログラム】



©office Photo Style 劇団KAKUTA

「ねこはしる」（福井県立音楽堂「ハーモニーホール」）

（公財）福井県文化振興事業団（令和元年8月）／
（公財）豊橋文化振興財団（愛知県）（令和元年8月）／
（公財）かすがい市民文化財団（愛知県春日井市）（令和元年8月）／
（公財）宮崎県立芸術劇場（令和元年9月）



情報交流・調査研究事業

○情報発信・情報提供

- ・「地域創造レター」（毎月下旬）の発行
- ・雑誌「地域創造」の発行（年1回。令和2年度は1月31日発行予定）
- ・ホームページを通じた情報提供（各事業の要綱、実績など）
※令和2年2月末にサイトリニューアル
有識者やキーパーソンから、創造的な知見や、公立文化施設等の先進的取組みを寄稿していただく特別寄稿「ビューポイント viewpoint」を令和2年9月から開始
- ・Facebookによるタイムリーな情報発信 等

○調査研究

- ・「地域の公立文化施設実態調査」（およそ5年に一度の悉皆調査）
- ・時宜に即したテーマについての調査研究（近年では、指定管理者制度やアウトリーチ事業のあり方等を調査）
- ・各調査の結果は地方公共団体、公共ホール等にフィードバック

○地域創造大賞

- ・地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくりに特に功績のあった公立文化施設を「地域創造大賞」（総務大臣賞）で顕彰し、全国に広く紹介

○地域創造フェスティバル

- ・例年夏に都道府県・政令市文化担当課長会議と同時開催
- ・音楽や現代ダンスのプレゼンテーション
- ・文化芸術政策や公立文化施設における課題などをテーマとしたシンポジウム ※ 令和3年度はオリパラの開催時期を避け、5月下旬に実施することとして内容検討中（ダンスは10月） 等



地域の伝統芸能等の保存

- ・地域の伝統文化等の保存・継承を支援するとともに、郷土に対する親しみと誇りを持ち地域づくりに取り組む機運を全国的に盛り上げ

第19回地域伝統芸能まつり（令和元年2月24日開催）



花輪ばやし（秋田県鹿角市）

長崎くんち龍踊（長崎県長崎市）

※このほか、

- ・地方公共団体等が公立文化施設で実施する公演等の支援（**地方フェスティバル事業**）
- ・失われつつあり、記録に残されていない各地域の伝統芸能等の映像化支援（**映像記録保存事業**）
- ・映像記録をデジタルコンテンツ化し、これを集約しインターネットで発信する「**地域文化資産ポータル**」構築・運用（令和2年10月リニューアル）等を実施

第21回「地域伝統芸能まつり」令和3年2月21日開催予定

- ・テーマ「競う ～互いに競い、自分を磨く。～」
- ・会場 NHKホール（後日決定）にて全国放送予定
- ・日本各地の地域伝統芸能6演目と古典芸能(能)1演目を披露

◎演目

地域伝統芸能：秋田竿燈まつり（秋田県秋田市）、一人角力（愛媛県今治市）
座喜味棒術（沖縄県読谷村）、江戸火消しの梯子乗り（東京都）、
三島囃子（静岡県三島市）、阿波おどり（徳島県徳島市）
古典芸能：能「舍利」観世流（短縮版）



地域文化資産
REGIONAL CULTURAL ASSET

北海道から沖縄まで
地域の伝統芸能を
映像で紹介 ▶

Renewal
リニューアルしました！




一般財団法人 地域創造
Japan Foundation for
Regional Art-Activities

地域創造へのアクセス等

ホームページ：<https://www.jafra.or.jp/>

事業ごとの担当者もHPに掲載：

<https://www.jafra.or.jp/about/inquiry.html>

facebook： 公式 facebook：[facebook.com/RegionalArtActivities](https://www.facebook.com/RegionalArtActivities)



【所在地】

〒107-0052

東京都港区赤坂2-9-11

オリックス赤坂2丁目ビル9F

(東京メトロ溜池山王駅11番出口直結)

代表Tel 03-5573-4050

【交通アクセス】

- 東京メトロ（地下鉄）銀座線 溜池山王駅 徒歩1分
- 東京メトロ（地下鉄）南北線 溜池山王駅 徒歩2分
- 東京メトロ（地下鉄）千代田線 赤坂駅2番出口 徒歩6分

